

会議名	第4回新城地域協議会		公開
日時	平成30年6月28日(木) 午後7時00分～午後8時40分	場所	市役所本庁舎4階 4-3会議室
出席者	(委員) 今泉仁、岡山博、柿原典子、京極善市、陶山典男、夏目文男、 加藤賢一、伊藤美代子、笹田明男、石野敏弘、酒向雅子、本田廣美、 藤村信芳、後藤幸子、石黒謙治、浅岡勝、奥平宏幸、村田博和、 上田寿彦、今泉栄、谷山義雄		
	(事務局) 自治振興課：西村課長、宮本主査 新城自治振興事務所：鈴木所長、川合主任		
欠席者	(委員) 中野泰志、森正彦、鳥山勉	傍聴者	なし
配布資料	次第、平成31年度新城地域自治区予算検討イメージ、新城地域自治区予算の進め方、平成30年度新城地域協議会日程表(案)、第1回地域自治区予算分科会報告、平成30年度地域自治区予算の例、地域自治区予算について、新城市地域自治区予算事業計画策定要綱、新城地域協議会だより号外平成29年度高齢化社会対策実証実験事業特集号		

### 議題・議事・発言等(要点記録)

<p><b>1 開会</b> 会議成立の報告及び会議録署名委員の指名 (笹田明男委員、石野敏弘委員、酒向雅子委員)</p> <p><b>2 説明</b> (1) 地域自治区予算について 事務局より、地域自治区予算についてを説明した。 (2) 地域自治区予算のスケジュールについて 事務局より、地域自治区予算の策定スケジュール案について説明した。</p> <p><b>3 議事</b> (1) 地域自治区予算の方針について 平成30年6月14日(木)に開催した地域自治区予算分科会の結果について、地域自治区予算分科会の上田委員長より報告された。その基本方針の1つ目として、平成31年度の地域自治区予算を検討していくにあたり、平成30年度の予算をたたき台としつつ、各種の地域活動団体からの意見を吸い上げながら検討していく方針が報告された。次に基本方針の2つ目として、昨年度までの自治区予算の検討の中で、近隣工事の影響等で保留となっていた新城小学校周辺と城北こども園周辺の通学路、通園路のカラー舗装について、改めて検討していくという方針が報告された。最後の3つ目として、新たな地域課題に対する事業提案がある場合は、この協議会の場で意見を出していただき、次の地域自治区予算分科会で事業化に向けた検討をするという方針が報告された。 以上の報告を受け、地域協議会はこの方針で地域自治区予算を検討していくこととして決定された。</p>
--

## (2) 地域自治区予算事業の提案について

新たな地域自治区予算事業の提案や、地域内における困りごとについて、意見の聞き取りが行われた。

### 《提案概要》

- ・ こども食堂  
こどもたち心の豊かさを育てることや、孤食防止のために必要だと思う。例えば柴町区で行っている三世代交流事業のような形はどうか。(昔ながらの遊びをしたりみんなで食事したりしている)
- ・ 田町の清水  
通路部分の舗装と地盤の間に空洞があるようだが危険はないか。
- ・ 新城こども園南側市道の急傾斜  
入船区の妙見堂の西側の道路の山側急傾斜の部分で最近崖崩れがあった。これについては7月に市の土木課で工事を実施するとのことである。しかし、この付近の新城こども園南側の道路の山側が急傾斜となっている。この道路は通学路になっていることもあり、何らかの対策ができないか。個人地のこともあり工事が難しいという話は聞いたことがある。地域内で危険であることを認識することも対策の一つであると思う。
- ・ 東新町区の三角井戸  
井戸自体は覆われているが、地面との間に穴が少し開いており、危険では。
- ・ 登下校時のこどもたちの付き添いについて  
お年寄りによるこどもたちの見守りなどができないか。この場合に何に予算がかかるのか。

以上の意見について、事務局から市の担当課へ確認した上で地域自治区予算分科会で検討していくこととして決定された。

## 4 その他

- ・ 第2回の地域自治区予算分科会を7月5日(木)に行うことが決定された。
- ・ 第5回の新城地域協議会を8月23日(木)に行うことが決定された。